



「虔(つつしみ) 賢(かしこく) 健(すこやかに)」

学校教育目標 『ふるさと・人・命』を大切にし、夢や目標に向かい粘り強く努力する児童の育成

水俣第一小学校 校長 丸尾 浩輝

学校図書館活用教育研究推進校 研究発表会

本校は、昨年度からの2年間、水俣市教育委員会からの指定を受け、学校図書館活用教育の研究に取り組んでいます。10月31日には、多くの先生方の参加のもと、研究発表会を実施しました。2年1組、4年1組、5年2組の3つの授業を公開した後、全体会では、パネルディスカッションを行いました。本校がこれまで取り組んできたことの一端を紹介するとともに、参加された先生方からも、多様な視点から貴重な意見等をいただきました。研究発表会当日を迎えるまでには、何かと苦労もありましたが、全職員で取り組んできた充実感、成就感を味わうことができました。今後、いただいた貴重な意見等をもとに、さらに研究を深めていきたいと思ひます。



夢を育む一小まつり～様々な職業体験～

11月15日に「一小まつり」を実施しました。育友会を中心としたこの事業は、本年度で11回目となりました。本年度は、各事業所等のご協力のもと、18の職業ブースができました。子供たちは、事前に希望し、割り当てられたブースを回りながら、様々な職業を体験することができました。本事業は、子供たちの将来について、夢や憧れを膨らませる貴重な機会です。だからこそ、一小まつりのような職業体験の場が他校にも広がってきているのだと思います。今回の体験をきっかけに、一人でも多くの子供たちが、ふるさと水俣の地で、将来働くことにつながればと期待しています。

本事業開催に当たり、ご尽力いただいた実行委員会の皆様、育友会の皆様、そしてご協力いただいた関係機関の皆様に、心から御礼申し上げます。



ミシン縫い学習支援 ～先生は地域の皆さん～

5・6年生の家庭科学習では、ミシン縫いに取り組んでいます。ミシンは系通し等、実際に縫い始めるまでの準備が複雑で、なかなか思うように作業が進まないことがあります。そこで、地域の方々にミシン学習支援をお願いしたところ、30名ほどの登録があり、毎日数名ずつ交替でお手伝いいただくようになりました。ミシン支援員の皆様のおかげで、子供たちは交流を深めながら、楽しく安心して取り組むことができています。本当にありがたいことです。今後も、地域の方々と交流する機会等を設定していきたいと思ひます。

心に響く～水俣市小中学校音楽会～



11月12日は水俣市小中学校音楽会でした。長い歴史のあるこの音楽会ですが、本校から本年度は4年生が代表として出場しました。休み時間等も費やし、練習に励んできた合唱と合奏を、緊張の中にも堂々と披露しました。他の学校の歌や演奏も、それぞれの特色を生かしたすばらしいもので、心に響き、心に残る音楽会となりました。